

あんしんできる・しんらいできる・たよれる介護サービスをめざして

福介協だより

2017.3  
vol.30

# あしたの介護

## 会員のつどい

平成28年10月14日、ホテルセントラータ博多において、本協議会主催の「会員のつどい」を開催いたしました。本協議会会員の皆様の情報交換の場として毎年開催しておりますが、今回も24法人82名の方にご参加いただき、有意義な時間を過ごす事ができました。

参加された皆様からも、「毎年参加することで交流の輪が広がった」と、大変ありがたいお言葉をいただくこともできました。

今回で2回目となった賞品をかけたじゃんけん大会も、白熱し、大盛り上がりでした。

ご参加下さった会員の皆様を始め、開催にあたりご尽力いただいた関係者の方々並びにご協力いただいた皆様に心より厚く御礼申し上げます。  
(社福)光薫福祉会 眞部



## 福岡市介護保険事業者協議会新会員紹介

平成28年度の新会員は7法人です。現在176法人です。(平成29年3月1日現在)



法人名	事業所
セピア商事株式会社	●セピア商事株式会社福祉機器事業部（予防）福祉用具貸与・（予防）福祉用具販売
株式会社 COLORS HOUSE	●カラース訪問看護ステーション（予防）訪問看護
社会福祉法人 多々良福祉会	●特別養護老人ホームなごみの里（介護老人福祉施設・（予防）短期入所生活介護） ●特別養護老人ホームつくしの里（地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護・（予防）短期入所生活介護） ●デイサービスなごみの里（（予防）通所介護）
西鉄不動産株式会社	●にしてつ暮らしアシスト福岡店（（予防）福祉用具貸与・（予防）福祉用具販売）
医療法人 石井リハビリクリニック	●通所リハビリテーションデイケア三宅（（予防）通所リハビリテーション）●訪問リハビリテーションラシクアーレ（（予防）訪問リハビリテーション）●石井リハビリクリニックショートステイセンター（短期入所生活介護）
社会福祉法人 ふれあい	●特別養護老人ホームさわらふれあいの里（介護老人福祉施設・（予防）短期入所生活介護）
合同会社 橋口	●ケアプランセンターふらっと（居宅介護支援事業所）

ケアスタッフ  
岩永 悠希

麻生介護サービス株式会社  
グループホームアップルハート  
くつろぎ福岡東



グループホームは、住み慣れたなじみの地域で、出来るだけ家庭に近い環境で共同生活を送ります。

私どものホームでは、掃除・洗濯・買い物・畑作りなど、個々の役割を持って頂いています。また、季節に応じた行事・外出など、楽しい企画も行って、お客様に生活の不安がない居心地の良い暮らしの場をご提供しております。

歯科医師  
中村 志保

医療法人 すみえ会  
パール歯科



歯科に通院したくても出来ない方のお宅へ往診させていただきます。お待ちしております。

当科全スタッフが患者様のみならずご家族、ケア担当者様お一人お一人と、心の通った歯科医療を提供すべく、人間性のレベルアップに日々努めています。

人の心を診るパール歯科で在り続けます。

## わが事業所の看板息子看板娘

管理者

坂本 望

社会福祉法人 ちどり福祉会  
いきいき八田デイサービス



いきいき八田デイサービスは、ご利用様がいきいきと活躍できる様々なサークル活動に取り組んでいます。

学びの場となる授業形式のサークルや、グループ体操、回想法など、元気あふれるスタッフと共に、笑顔になれるデイサービスです。

管理者

平松 由美

エフコープ生活協同組合  
エフコープデイサービス  
りんご庵次郎丸



わが施設の看板娘の平松さんは、誰よりも利用者様の気持ちを一番に考え、嬉しい時も辛い時も、傍で見守り寄り添っています。そんな平松さんの得意技は、いつの間にか、周囲を巻き込んで笑いの花を咲かせること。

彼女の傍にいと、利用者様はもちろんのこと、職員も一緒になって、幸せの笑顔に包まれています。



介護福祉士  
香川ひかる  
中上 航太  
笠 ユリカ

社会福祉法人  
ふくおか福祉サービス協会  
地域複合福祉センター いと楽し



昨年6月のオープンに合わせて、入社した3人です。ご入居の皆様へより良いケアの提供を目指し、先輩職員力をかりながら、日々の業務に懸命に取り組んでいます。

ご入居の皆様にとって、孫に近い年齢ということもあり、アイドル的存在でもあります。

3人の今後の成長が楽しみです。

# ミニセミナー・事例検討会の実施報告

今年度、会員ネットワーク委員会は新事業として東区をモデル地区としたミニセミナー・事例検討会を開催いたしました。

第1回目を9月16日（金）に東区の住宅型有料老人ホーム テポーレ千早で開催いたしました。

「職業倫理について考えてみよう」をテーマに、みらい法律事務所弁護士 宮原 三郎 氏にご講義いただき、実際に担当された介護保険施設内で起きた転倒事故が訴訟に至った事例を、時系列表に沿って参加者全員で検討していきました。

なぜ訴訟にまで至ったのか？そうなる前に何をどうすべきだったかなどをグループで考え、職種、立場が違う中でのグループワークは、新たな気づきに繋がりました。最後に「介護職の方に対してご家族は大変感謝しておられます。本来感謝される存在なのです。」とおっしゃり、ほっこりすることができました。



第2回目は11月18日（金）に同会場で「みんなで話してみよう!! ～これって仕事だから我慢しないといけないの?～」をテーマに、産業カウンセラーの原 摩利香 氏にご講義いただき、福祉に携わる職員の大切にしている事と理想とする支援、それに対して現実はどうなのかという内容でグループワークを行ないました。

福祉職においては、生活環境や価値観が違う相手であっても自身の感情をコントロールし抑制して相手に合わせる傾向があります。

暴力・セクハラ・クレーム等を我慢するのではなく、一人で抱え込まずに周囲に相談し場合によってはバトンタッチしてもらう事も大切という事や、グループワークでは自身の理想・理不尽な出来事・我慢をしている事を話し合い、共感が得られた事で自分も相手も大切にす表現方法や支援方法を学び、自分のストレスに気付いて解消し上手に付き合う事が必要であると再認識しました。



第3回目は2月24日（金）に同会場で「栄養と認知症」をテーマに医療法人貝塚病院栄養管理室 室長の石野 宏 氏にご講義いただきました。

食べられなくなった方の食事・栄養についてグループワークを行い、それぞれの事業所での取り組みや困っている点などを検討いたしました。

食事を取れなくなった原因などは、管理栄養士が栄養の部分だけで考えても大きな成果はでないが、作業療法士や歯科衛生士と連携することで、腕の可動域や口腔内に原因があることがわかったなど、多職種が連携することがとても大切だとお話しいただきました。また、訪問栄養指導についても詳しくご説明いただきました。

食事につきましては、とろみ剤や栄養補助食品も有効ということで、株式会社明治のご協力を得て試飲やサンプルの配布も行いました。

今回はミニセミナー後、講師の石野先生にもご参加いただき交流会を行い、短い時間ではありましたが学び有り、交流有りのとても充実した時間とすることが出来ました。



# 個人情報保護法の改正について

「改正個人情報保護法」が、全面施行 されることになりました。改正法はほぼ全ての事業者が法令の対象となるため、各企業は様々な対応準備に迫られることとなります。そこで今回は弁護士の後藤 大輔氏に「改正個人情報保護法」について伺いました。



## 1 改正個人情報保護法の完全施行日は本年5月30日です

介護業界に携わる方々にとって、「個人情報」という言葉には職業柄敏感にならざるを得ず、頭を悩ませる場面も大いにあるかと存じます。

その「個人情報」に関する法律である「個人情報の保護に関する法律」（個人情報保護法）は、平成27年に内容が一部改正されており、改正後の法律の完全施行日が平成29年5月30日と定められました。

今回の改正の大きな目玉の一つとして、個人情報保護法の適用を受ける「個人情報取扱事業者」の範囲が大幅に拡大されたというものがあり、およそ事業を営んでいれば適用範囲に含まれる、といった程度に広がるものとされています。これをご覧の方が勤務されている事業所や、あるいはご自身で経営されている事業所も、今回の改正を機に個人情報保護法の適用を受ける可能性が非常に高いといえます。また、従来から法律の適用対象であった方々におかれましても、改正内容のキャッチアップは必須です。

## 2 個人情報保護法における「個人情報」とは

ここでは、法律内容のごく一部について簡単に紹介します。まず、「個人情報」とは、「生存する個人に関する情報」であることを前提として、

- ①当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの
- ②当該情報を他の情報と容易に照合することができ、それにより特定の個人を識別することができるもの
- ③当該情報に「個人識別符号」が含まれるもの

のいずれかに該当するものと規定されています（個人情報保護法2条1項）。個人情報に該当する情報は、その取得や安全管理措置、第三者への提供を行う際には、法律に定められたルールを順守する必要があります。

また、今回の改正では「個人情報」の中でも特に取扱いに配慮を求められるものとして「要配慮個人情報」というものが新たに定義づけられました（同3項）。そして、「要配慮個人情報」を取得する際には、事前に必ず本人の同意を得る必要があります。

以上のような「個人情報」あるいは「要配慮個人情報」については、皆さんが通常の業務で扱う情報の中での情報が該当しどの情報が該当しないのかを適宜判断しつつ、それに応じた取扱いをしなければなりません。

## 3 各種ガイドラインについて

もともと、皆さんがこれから個人情報保護法を一から勉強して理解するというのは、なかなか現実的ではありません。そこで国は、個人情報保護に関するガイドラインや、特に医療・介護事業者向けに「医療・介護関係事業者における個人情報の適切な取扱いのためのガイダンス（案）」を作成しています。

前者については、様々な状況に応じたQ&A集も併せて作成されています。後者についても、現在国がガイダンス案に対するパブリックコメントを募集中で、これを踏まえて法律の完全施行日を目途に完成する見通しです。

今後は、これらのガイドラインを読み解きながら、「個人情報」をより意識した業務遂行を行うことが求められそうです。

以上

情報提供・執筆者：弁護士法人 ALAW&GOODLOOP 福岡オフィス 弁護士 後藤 大輔

福岡市中央区天神2丁目14-2 福岡証券ビル7階

☎ 092-791-4900 mail : d-goto@agl-law.jp



# RUN 伴（ランとも）のご紹介



RUN伴（ランとも）とは、認知症の人や家族、支援者、一般の人が少しずつリレーをしながら一つのタスキをつなぎ日本を縦断しゴールを目指すイベントです。

私たちが目指す「認知症になっても安心して暮らしていける町」をつくることは、地域に暮らす人たちがお互いを支え、それぞれが考え、そして同じビジョンを描きながら繋がり合うことから始まるのだと考えています。

## KITAMI / Hokkaido to NAHA / Okinawa 6500km

### ★ RUN 伴 2016 ★

H28.7月2日に北海道の北見を出たタスキは11月3日に九州に到着し、11月5日に3つのルートに分かれて福岡市内を走りぬげ市内がオレンジ色に染まりました。

認知症当事者や支援者、地域の方、学生等、2015年にも増し多くの方が参加されオレンジの輪の広がりを感じました。

RUN 伴 2017 も動き始めました！！  
「九州ファイヤー！！」



## 働く人の介護サポートセンターのご紹介

～仕事と介護の両立を応援する相談窓口です～

相談無料



♪急に家族の介護が必要になって何をしたらよいかわからなかったけど、相談して必要な手続きがわかりました！

♪介護しながら働き続けられるか心配だったけど、介護サービスの効果的な使い方を教えてもらえて安心した！！

♪仕事が終わってからでも相談できるから、すぐにわからないことを聞いて便利♪

介護に直面した場合でも退職せずに働き続けられるように、専門のスタッフがサポートします。お気軽にご相談ください。



### 受付時間

月・水・金曜日 12時～20時  
日曜日 10時～18時  
※祝日・振替休日・年末年始は休み（祝日が日曜の場合は開設）  
※予約優先  
※お電話でもご相談を受け付けます。

### 対象

福岡市にお住まいの方、または、市内で働いている方

### お問い合わせ・予約先

TEL: 092-982-5407  
FAX: 092-982-5409

### 所在地

福岡市中央区天神1丁目8-1 福岡市役所本庁舎 地下1階

# 平成28年度事業実施報告

## 居宅介護支援部会



居宅介護支援部会は、平成28年度、4回の研修を実施致しました。

第1回は「知らない姿勢を貫こう～自己開示をするための準備とは～」をテーマに、医療法人武田内科 医療相談室長/日本医療ソーシャルワーク学会会長 大垣 京子 氏にご講義頂き、参加者からは、「話の聞き方、質問の仕方を利用者の意向を捉えることができることがわかった」「面談の進め方が良くわかった」等、感想を頂きました。

第2回は「対話を考える～意図的なかかわりをするために～」をテーマに、第1回研修同様、大垣 京子 氏にご講義頂き、参加者からは、「利用者の強み（今できる所）を具体的にほめるという事が大切だと知ることができた」等、感想を頂きました。

第3回は「担当者会議の基本と実際」をテーマに、株式会社フジケア取締役社長/日本ケアマネジメント学会理事の白木 裕子 氏にご講義頂き、参加者からは、「担当者会議の流れを再確認することができ、自らの担当者会議に活かして行きたいと思う」「ロールプレイを見ることにより、進行の仕方がより分かった」等、感想を頂きました。

第4回は「認知症の理解と力を引き出す支援」をテーマに、久留米総合病院附属介護老人保健施設 認知症看護認定看護師 祁答院 美和子 氏にご講義頂き、「認知症の方の心理、対応等が解りやすかった」「グループワークにより、解決策が見いだせた」等、感想を頂きました。

29年度も会員の皆様が参加しやすく、業務に活かせるような研修を企画しております。皆様のご参加やご意見をお待ち致しております。

(一般社団法人福岡市医師会 万代)



第1回研修会



第3回研修会

## 在宅サービス部会



平成28年度、在宅サービス部会では4回の研修を計画・実施致しました。

第1回研修会では、「地域との連携」のテーマで社会福祉法人福岡市社会福祉協議会 地域福祉部地域福祉課長 馬男木 幸子 氏よりご講義頂き、「地域との連携の取り方や求められている内容が把握できた」「グループワークを通して他の事業所の取り組みを知ることができ参考になった」「地域と顔の見える関係作りをこれから取り組みたい」等、感想を頂きました。

第2回研修会では、「生活習慣病を予防する食生活～食を通じた全人的支援～」のテーマで有限会社 健康栄養デザインオフィス代表取締役 渡邊 純子 氏にご講義頂き、「食生活を見直す良い機会になった」「利用者とその家族の食生活改善にも大変参考になった」「すぐにでも活用できることがあるので実行する」など感想を頂きました。

第3回研修会では、「在宅での看取りを考える」のテーマで、医療法人 にのさかくクリニック ニノ坂 保喜 氏より在宅医療について、そして実際に両親を看取られた方との体験を交えたご講義を頂き、「看取られた方の生の声を聴く事ができ感動した」「在宅医療に必要な考え方、心構えを学ぶことができた」「在宅ホスピスの素晴らしさを知ることができ、大変満足した」と感想を頂きました。

第4回研修会は、「救命講習会」をテーマに福岡市消防局救急課よりご講義頂きました。「胸骨圧迫の実技やAEDの操作を体験できて良かった。」「異物除去・止血の正しい方法を学ぶことができて大変参考になった。」などの感想をいただきました。

平成29年度の研修事業におきましても、会員の皆様のご意見、ご要望に沿った内容を企画していきたいと考えております。

(特定医療法人順和 勝田)



第2回研修会



第3回研修会

## 施設サービス部会



平成28年度、施設サービス部会では3回の研修を実施致しました。

第1回研修会は「介護技術研修～体位交換・ポジショニング・褥瘡予防～」をテーマに株式会社大起エンゼルヘルプ有料老人ホーム越谷なごみ苑 事業部長補佐／理学療法士 田中 義行 氏にご講義いただきました。参加者からは「拘縮の種類、その原因や対策、またポジショニングの仕方などとても勉強になりました。職員本位でやっていたかという事を強く感じた。」等の感想をいただきました。

第2回は「高齢者の口腔ケアについて」をテーマに一般社団法人福岡県歯科衛生士会 監事 久保山 裕子 氏にご講義いただきました。参加者からは「実技を通してブラシやスポンジブラシの具体的な動かし方が理解できました。口腔ケアは歯だけではなく身体にも影響がありとても大事だと感じた。」等の感想をいただきました。

第3回は「排泄ケアについて」をテーマに社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会 保健師／おむつフitter 1級 辻 奈美 氏にご講義いただきました。参加者からは「おむつの当て方だけではなく、根拠を考へて排泄ケアを行うことの大切さを学ぶことができた。」等の感想をいただきました。

今年度も各研修に会員の皆様にご参加を頂き、有意義な研修を実施することが出来ました。今後も皆様から頂いたご意見やご要望を参考にしながら、多くの会員の皆様に参加して頂ける研修を企画していきたいと思ひます。

(社会福祉法人今山会 豊田)



第1回研修会



第2回研修会

## サービスの質向上委員会



平成28年度は4回の研修を企画し実施致しました。

第1回は、新人職員研修を2部に分けて実施し、第1部「介護保険制度の基礎知識と地域包括ケアシステムについて」をテーマに「地域包括ケアシステム」については福岡市保健福祉局 地域包括ケア推進課 係長の酒見 更織 氏に「介護保険制度の基礎知識」については社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会 主任ケアマネジャー／認定ケアマネジャーの田中 恵子 氏にご講義いただきました。第2部「認知症について知っておきたい基礎知識～よりよい介護に繋げるために～」は近畿大学九州短期大学 非常勤講師の田中 加代子 氏にご講義いただきました。第1部では、具体的な内容が理解できた。今後役に立つ。自身の立場を明確にできた。第2部では、認知症の種類で接するときの違いがあることなど詳しく知ることができた。利用者の立場になって考えることができ大変参考になった等の感想を頂きました。

第2回は、「認知症のアセスメント～認知症の見方・捉え方 よりよくケアを行うために～」をテーマに医療法人洗心会荒尾こころの郷病院 リハビリテーション科主任の松浦 篤子 氏にご講義いただきました。色々な視点で考える必要性を感じました。グループでの意見交換により情報収集ができました等の感想を頂きました。

第3回は、「中堅職員研修～職場のスタッフを活かして育てる～」をテーマにNPO法人日本看護キャリア開発センター副代表の江藤 節代 氏にご講義いただきました。現場で今日から使える内容でした。コーチングの大切さを感じました等の感想を頂きました。

第4回は、「高齢者の摂食・嚥下機能の基礎知識～誤嚥を予防して楽しく安全な食事を～」をテーマに医療法人浜江堂からぎステーション作業療法主任の木山 純栄 氏と同法人油山病院栄養部 管理栄養士主任の森脇 理絵 氏にご講義いただきました。食事介助の仕方や口腔ケアの大切さが良くわかり講義も分かりやすくとても勉強になりました等の感想を頂きました。

今年度も各研修に多数の会員の皆様のご参加を頂き、意義ある研修を終えることができました。来年度も皆様のご意見ご要望を参考にしながら、更なるサービスの質の向上を目的とした研修を企画していきたいと思ひます。

(医療法人ながら医院 花山)



第3回研修会



第4回研修会

# 平成28年度 事業一覧

## 1 総会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
総会・交流会	6月14日(火)	平成27年度事業実績・決算 平成28年度事業計画・予算(案) 役員変更 講演会「もう一度、もう一歩 みんなで取り組む虐待防止と身体拘束廃止」	講演会: 福本 京子 氏 (医療法人笠松会 有吉病院 ケア部長)

## 2 委員会

### (1) 代表者セミナー等企画委員会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
代表者セミナー	12月 7日(水)	【事業者向け公開講座】 「高齢者虐待の現状」～要因の分析・課題から今後の取組みについて考える～	加藤 伸司 氏 (認知症介護研究 研修仙台センター長)

### (2) サービスの質向上委員会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
第1回研修会	6月29日(水)	新人職員研修	
		第1部「介護保険制度の基礎知識と地域包括ケアシステムについて」	酒見 更織 氏(福岡市) 田中 恵子 氏 (社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会 主任ケアマネジャー・認定ケアマネジャー)
		第2部「認知症について知っておきたい基礎知識」～よりよい介護に繋げるために～	田中 加代子 氏 (近畿大学九州短期大学 非常勤講師)
第2回研修会	8月19日(金)	「認知症のアセスメント」～認知症の見方・捉え方 よりよくケアを行うために～	松浦 篤子 氏 (医療法人流心会尻尾じこころの郷病院 リハビリテーション科主任/作業療法士)
第3回研修会	9月15日(木)	「中堅職員研修」～現場のスタッフを活かし育てる～	江藤 節代 氏 (NPO法人日本看護キャリア開発センター 副代表)
第4回研修会	12月17日(土)	「高齢者の摂食・嚥下機能の基礎知識」～誤嚥を予防して楽しく安全な食事を～	木山 純栄 氏 (医療法人浜江堂からざステーション 作業療法主任) 森脇 理絵 氏 (医療法人浜江堂油山病院栄養部 管理栄養士主任)

### (3) 会員ネットワーク委員会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
第1回ミニセミナー 事例検討会	9月16日(金)	東区をモデル地区としたミニセミナー・事例検討会	
		「職業倫理について考えてみよう」	宮原 三郎 氏(みらい法律事務所 弁護士)
第29号情報誌 会員のつとめ	9月	A4 4ページ 4色刷 5,000冊	
	10月14日(金)	サービス提供に関する情報交換・交流会	
第2回ミニセミナー 事例検討会	11月18日(金)	東区をモデル地区としたミニセミナー・事例検討会	
		「みんなで話してみよう!!!～これって仕事だから我慢しないとイケないの?～」	原 摩利香 氏(産業カウンセラー)
第3回ミニセミナー 事例検討会	2月24日(金)	東区をモデル地区としたミニセミナー・事例検討会	
		「栄養と認知症」	石野 宏 氏 (医療法人厚陽病院栄養管理室 室長)
第30号情報	3月	A4 8ページ 4色刷 5,000冊	

## 3 部会

### (1) 居宅介護支援部会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
第1回研修会	7月12日(火)	面接技術研修①	
		「知らない姿勢を貰ごう」～自己開示をするための準備とは～	大垣 京子 氏 (医療法人武田内科 医療相談室長/ 日本医療ソーシャルワーク学会会長)
第2回研修会	10月25日(火)	面接技術研修②	
		「対話を考える」～意図的なかわりをするために～	大垣 京子 氏 (医療法人武田内科 医療相談室長/ 日本医療ソーシャルワーク学会会長)
第3回研修会	11月24日(木)	「担当者会議の基本と実際」	白木 裕子 氏 (株式会社フジケア取締役社長/ 日本ケアマネジスト学会理事)
第4回研修会	12月12日(月)	「認知症の理解と力を引き出す支援」	祁答院 美和子 氏 (久留米総合病院附属介護老人 保健施設認知症看護認定看護師)

### (2) 在宅サービス部会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
第1回研修会	6月28日(火)	「地域との連携」	馬男木 幸子 氏 (社会福祉法人福岡市社会福祉 協議会地域福祉課長)
第2回研修会	8月27日(土)	「生活習慣病を予防する食生活」～食を通じた全人的支援～	渡邊 純子 氏 (有限会社健康栄養 デザインオフィス 代表取締役)
第3回研修会	10月21日(金)	「在宅での看取りを考える」	二ノ坂 保喜 氏 (医療法人にのさかクリニック 院長)
第4回研修会	2月16日(木)	「救命講習会」	福岡市消防局警防部救急課

### (3) 施設サービス部会

事業名	実施月日	内 容	講 師 等
第1回研修会	7月26日(火)	「介護技術研修」～体位交換・ポジショニング・褥瘡予防～	田中 義行 氏 (株式会社大起エンゼルヘルプ 有料老人ホーム 福台なごみ苑 事業部長補佐/理学療法士)
第2回研修会	9月27日(火)	「高齢者の口腔ケアについて」	久保山 裕子 氏 (一般社団法人福岡県歯科衛生士会 監事)
第3回研修会	11月8日(火)	「排泄ケアについて」	辻 奈美 氏 (社会福祉法人ふくおか福祉サービス協会 保潔課/おむつアドバイザー1級)

編集  
後記

少子高齢化の時代、いよいよ診療報酬・介護報酬の改定がせまっています。福岡市では4月から「新しい総合事業」がはじまります。介護保険制度が複雑になりすぎて利用者の方や、御家族の方に正しい情報が届いているのか気になるところです。介護保険制度が、「市民ファースト、利用者・ご家族ファースト」になっているのか私達も注視していくことが大切だと思います。今後も、本協議会の会員の皆様と連携をとりながら、ご利用者も、御家族も、そして介護現場で働いている職員の皆様も安心できる制度に少しでも前進することができるように、微力ながら共にかんがりしたいと思います。(公益社団法人福岡医療団 西村)

発行元 福岡市介護保険事業者協議会 会員ネットワーク委員会  
発行日 平成29年3月  
お問い合わせ先 福岡市介護保険事業者協議会事務局【(社福)ふくおか福祉サービス協会 介護支援課内】  
TEL 092-761-0883 FAX 092-761-0877 <http://www.fukukaikyou.gr.jp>

※ 部数が足りない事業所にはお送りしますので、事務局までご連絡ください。